

## 済生会熊本病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。  
本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお知らせください。

なお、個人情報の保護のため、診療情報はすべて個人を識別できる情報（氏名、住所、生年月日、電話番号など）を削除し独自の記号を付して取り扱い、研究成果を学会や論文で発表する際も個人情報を出すことはありません。

1	研究課題名	合併症発症率から検討した総胆管結石切石における危険因子の解析			
2	対象患者	2011年1月1日から2016年3月31日の間に済生会熊本病院で行った ERCP 関連処置を要した未処置乳総胆管結石の治療を行った方			
3	対象となる期間	2016年12月28日～2018年9月30日			
4	実施診療科等	消化器病センター			
5	研究責任者	役職	医員	氏名	門野 義弘
6	研究の意義	日本消化器病学会から発行された胆石症診療ガイドラインでの無症候性総胆管結石に対する ERCP 関連治療の推奨度の変更となった場合、無症候性総胆管結石に対する ERCP 後合併症発生がなくなり、患者の QOL に寄与するとともに医療関係者や医療費の負担軽減が見込まれる。			
7	研究の目的	2011年1月1日から2016年3月31日の間に済生会熊本病院で行った ERCP 関連処置を要した未処置乳総胆管結石の治療成績を後ろ向きに検討する。			
8	研究の方法 (使用する資料等)	評価項目： 主要評価項目：合併症、切石成功率、治療時間、治療回数 副次的評価項目：年齢を含めた患者背景、乳頭腫大の有無、傍乳頭憩室の有無、乳頭形態、再建腸管の有無、抗血栓薬や易出血性の有無、膵管誤造影、Deep cannulation の方法や時間、結石の個数、結石最大径、胆管径、乳頭処置、採石の方法やデバイス、予防的膵管ステントの有無、予防投薬の有無、在院日数、再発率、術者の経験年数			
9	問い合わせ先	済生会熊本病院 臨床研究支援室 〒861-4193 熊本市南区近見5丁目3番1号 電話：096-351-8000（代表）			